

研究集会「マイクロデータから見た家計の経済行動」の開催について

本センターでは、公的統計のマイクロデータを利用した実証分析についての研究集会を下記のとおり開催いたします。第1部では匿名データを利用した実証研究の成果を、また第2部では調査票情報を利用した実証研究の成果を報告していただきます。

1 開催日時及び場所

(1) 開催日時

平成24(2012)年3月3日(土) 10:30～17:30

(2) 開催場所

一橋大学国立キャンパス 東2号館3階2301教室

アクセス : <http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/kunitachi.html>

建物配置図 : <http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html>

(*)図の東キャンパス内の35番の建物が東2号館です。

2 プログラム

第1部 匿名データを用いた実証分析 — 大学院教育における利用例を中心に

10:30～10:35 開会挨拶(小林良行(一橋大学経済研究所))

10:35～11:00 「介護保険制度導入による家庭内介護時間への影響に関する実証分析」
篠原 悠(一橋大学経済学研究科修士課程)

11:00～11:25 「Illusive Improvement: Gender Wage Gap and Sample Selection in Japan」
小野塚 祐紀(一橋大学経済学研究科修士課程)

11:25～11:50 「Estimating Upward Bias in Japanese CPI Using Engel's Law」
比嘉 一仁(一橋大学経済学研究科修士課程)

11:50～13:00 昼食

第2部 調査票情報を用いた実証分析

13:00～13:05 セッションの挨拶(小林良行(一橋大学経済研究所))

13:05～14:00 「家族属性を考慮した賃金の計量分析(仮題)」
伊藤伸介(明海大学)・出島敬久(上智大学)・小林良行(一橋大学経済研究所)

14:00～14:55 「財市場の構造と賃金構造の関係(仮題)」
出島敬久(上智大学)

14:55～15:20 休憩

- 15:20～16:15 「次世代育成支援対策推進法が出産および女性の就業継続に与える影響」
水落正明（三重大学）
- 16:15～17:10 「金融税制が家計の株式購入に与える影響の研究～『家計調査』個票データによる分析～」
林田実（北九州市立大学）・大野裕之（東洋大学）
- 17:10～17:30 総合討論
- 17:30～17:35 閉会挨拶（小林良行（一橋大学経済研究所））

（*）報告タイトルは仮題もあるため変更の可能性があります。確定版のプログラムは研究集会当日に会場に表示します。

18:00～19:30 頃 懇親会（大学周辺のレストランを予定）

3 参加申し込み

(1) 参加費等

研究集会：参加費は無料。

懇親会：会費 2,000 円（ただし大学院生は無料）。**事前登録をお願いします。**

(2) 申し込み先

研究集会への参加／懇親会への出席は、下記アドレスあてにメールにて申し込んでください。

メールの件名は【研究集会申込み】（すみつきかっこで文を囲む）とし、本文に所属先名、氏名を書いてください（院生の場合は所属先名の後ろに M2、D1 など課程と年次も書いてください）。また、懇親会に出席ご希望の方は、「懇親会出席」と明記願います。

申し込み先：micro@ier.hit-u.ac.jp

一橋大学経済研究所附属社会科学統計情報研センター
マイクロデータ分析セクション

(3) 申込期限

平成 24 年 2 月 29 日(水) 17:00

ただし、懇親会に出席される方は平成 24 年 1 月 31 日(火)までにお申込みください。